



Council No.4 第33期

Sunny Side Letter

ITC-J 第39期テーマ
再生と多様性を求めて

カウンスル No.4 第33期テーマ
未来を拓く -歴史に学ぶ-

ITC-J 宣誓

我々、インタラクティブ トレーニング イン コミュニケーション ジャパンのメンバーは、世界中の相互理解促進のために、コミュニケーション技術と指導力の向上に努めることをここに誓います。

We, as members of Interactive Training in Communication-Japan, hereby pledge to improve our communication and leadership skills, in order to achieve greater understanding throughout the world.

Vol.33 No. 2
May 2021



会長 前田利子

☆カウンスル No.4 第 33 期 会長テーマ

「未来を拓く ー歴史に学ぶー」

☆目標

- ①社会との繋がりを持つ
- ②カウンスルとクラブの連携
- ③全員参加型で学ぶ

新型コロナウイルス感染問題が起きてから1年半、社会の動きには目を見張るものがあります。デジタル化が進み、働き方、生活環境や価値観の変化、コミュニケーション方法も変化して、多様な社会になってきています。カウンスルNo.4 役員会では、このコロナ禍の自粛生活を大切に、有効な時間にしたいと話し合いました。新しいメディアのZoomを学び、活用することにチャレンジしてZoomを使えば、コロナ禍の中でも会合が可能であると考え、思い切って第二回会合はZoom会合を開催することに決定致しました。何より会員の皆様が自宅から参加できるという、今まで経験のない方法です。このツールを活用できれば役員会や委員会もいつでも開催できるようになり、便利になります。

第二回 Zoom カウンスル会合は初めての方法なので、先ずクラブ毎にZoomを勉強していただきました。そして、会合に先立ち全体練習会合を開催致しました。主な内容は、カウンスルNo.4 第1期～33期までの歴史を動画に作成し、また在籍しておられる歴代会長には当時の思いなどを語っていただきました。Zoomホストの方たちが頑張ってくださいまして、楽しい練習会合になりました。この周到な準備のおかげで、第二回会合当日は91名もの参加がありました。

第二回会合のメインプログラムであるスピーチコンテストでは、同委員会がスピーカー全員を動画に収録し、初めてのコンテスト形式にチャレンジしてくださいました。改めて準備の大切さを実感するとともに、会員の皆様の多大なご協力のおかげで、例年とは違ったZoomを活用した方法での充実した会合を開催できましたこと、心から感謝申し上げます。

アフターコロナの社会は、今よりずっと多様化した社会になると思います。こうした社会で大切なことは、先ずコミュニケーション能力だと思います。私たちが今まで培ってきたコミュニケーション能力をさらに磨き、何事にも柔軟に対応できるよう、学んでいきたいと思っております。

役員からの メッセージ



第一副会長 吉田 瑠美子 (ひろしま)

第2回会合テーマ「十人十色のパワー」主なプログラムはスピーチコンテスト。カウンスルとクラブのコミュニケーションを維持しながら、Zoom 開催。会合も各クラブ共、快く参加していただき、無事実施できた。会えないもどかしさを Zoom で繋ぎ、今できることへの挑戦は、今後に対応できる術も会得することができた。難局を乗り越えられ、大いなる収穫となった。皆様のご協力に感謝します。

第二副会長 三浦 雅美 (バイリンガル西条)

前期では増員に向けてパンフレットや手作りのカウンスルの葉を準備し、張り切っておりました。しかしコロナの終息が見られず、休会や Zoom 例会、また複数の欠席者有りのクラブ等が多くなり、現実問題として「会員維持」が大切になりました。そんな中で新会員を迎えたクラブがあり、嬉しく思います。第二副会長として大きな学びを頂き、感謝申し上げます。

書記 米門 公子 (ひろしま)

今期の感想を一言で言うなら「災い転じて福となす」です。コロナ禍の中、役員が参集することは、ほとんどかかないままでしたが、Zoom を活用することで頻繁に会議を開くことができました。さらには役員会とクラブ会長会との合同会議も何度か開くことができ、さまざまな事柄を話し合いました。おかげで、カウンスルとクラブの距離がずいぶん近くなったように感じています。これはカウンスル役員にとって、大きな、大きな「福」でした。

会計 坂本 公子 (ひがし広島)

第33期がスタートして早10か月経過。コロナ禍で対面会合を持たず、会長の目標「カウンスルとクラブの連携」を第一回として対談の動画を見てクラブでワークを、第二回は Zoom 会合、これも初めての試みなので各クラブとの連携が必要となってきます。会計としては、7月末迄ですので最後までご協力よろしくお願い致します。

議会法規役員 成定 正子 (ひろしま)

第二回会合は Zoom 会合のため、派遣員ブリーフィングは事前に2回の練習を行い、実際のブリーフィングも会合前日に時間をかけて行いました。ビジネスにおける選挙や審議の方法は Zoom なので旗を使用して、視覚的に分かりやすくしました。会合当日は、派遣員全員が Zoom に慣れた状態で役職を全うされました。

編集者 石崎 慶子 (ひろしま)

「会員の役に立つ冊子」を目指して第1号を配信しました。コロナ禍の中で、各クラブ例会が困難となり、Zoom というツールで工夫されています。ますます Sunny Side Letter の重要性を感じます。原稿寄稿にご協力を感謝致します。

各クラブ年間テーマ&後期プログラム実施&予定表

ひろしまクラブ

テーマ：和顔愛語を愉しむ

コロナ禍の影響で例会会場や時間、プログラムの変更を余儀なくされ、先の見通せない難しさを痛感しています。コロナを危惧して、2、5、6月はZoom例会です。例会では、できるだけ会員相互のコミュニケーションを重視したいと思い、毎例会で必ず全員に発言の場を作るように、状況の変化に細やかに対応したいと考えております。

月 日	プログラム
2月18日(木)	スピーチコンテスト&講演
3月18日(木)	教育「コミュニケーション」 ディスカッション「短歌と俳句と川柳と」
4月15日(木)	朗読(中止になった12月例会のプログラム)
5月20日(木)	リポートスピーチ[5WIH]
6月17日(木)	役員就任式
ひと・まちプラザ&広島アンデルセン 第3木曜日 13:00~15:00	

福山クラブ

テーマ：変革への挑戦

Challenge to change

コロナ禍・・・その中で私たちは、多くのことを学んでいます。Zoomという新しいことへのチャレンジ、人とのふれあいやチームワークの大切さ。この大変な出来事も視点を変えることで、いろいろなことを考える機会にもなったような気がします。何事も一人ではできませんが、クラブ会員が一つになると、できることが増えてきます。これからもみんなで頑張っていこうと思います。

月 日	プログラム
2月18日(金)	自分再発見
3月16日(金)	勉強会
4月20日(金)	ブックレビー
5月21日(金)	Zoom例会
6月17・18日(金)	35周年記念例会 ベラビスタ スパ&マリーナ尾道と神勝寺
福山ニューキャッスルホテル 第3金曜日 13:30~15:30	

岡山クラブ

テーマ：力を合わせよう！Let's work together.

2月例会は初めてZoom例会を行いました。3月、4月は予定通り行い、5月例会は残念ながら、休会としました。5月16日からは緊急宣言発令まで出て、役員会や委員会もZOOMで行い、6月例会はZOOM例会とするべく、早めに準備に入っています。

月 日	プログラム
2月18日(木)	Zoom例会
3月11日(木)	「若返りメイク」 担当：村上妙香 「バザー」
4月8日(木)	35周年記念例会
5月13日(木)	休会
6月10日(木)	役員就任式
ホテルグランヴィア岡山 第2木曜日 13:00~	

安芸クラブ

テーマ：新しいつながりを大切にしよう

かつては毎月1回、会員の方々とご一緒に楽しい時間を過ごすことができました。とても懐かしく大切な時間でした。また、それが ITC-J の原点だと思います。

4月例会のプログラムは箏の演奏会でした。コロナ禍の中、会員の方々は窮屈な思いをされていることと存じますので、癒しのひとときを過ごしていただきたいと企画しました。

月 日	プログラム
2月12日(金)	休会(コロナ禍のため)
3月12日(金)	ストーリーテリング
4月9日(金)	箏とお話
5月14日(金)	休会(コロナ禍のため)
6月11日(金)	役員就任式
広島アンデルセン	第2金曜日 13:30~15:30

岡山あくらクラブ

テーマ：心の絆を深める

私達のクラブは例会会場がホテルであるため、なるべく会員が集まり、顔を見て例会を開催するようにと、心掛けております。

3月例会は野外例会に出かけました。

4月はホテルへ集まり、会員全員でカウンスル No. 4 の第二回 Zoom 会合に参加して、例会と致しました。

月 日	プログラム
2月17日(水)	スピーチを楽しむ
3月17日(水)	野外例会
4月26日(月)	カウンスル会合に参加
5月19日(水)	メール例会
6月16日(水)	役員就任式
ホテルグランヴィア岡山	第3水曜日 10:30~

福岡クラブ

テーマ：絆

福岡クラブは、拠点であるタカラホテル福岡がコロナ禍のあおりを受けて閉鎖となりました。例会が開催不可能となりました。今後は Zoom 会議を開催予定です。3月に久留米の郊外のお寺で、今期初めて一堂に会することができ、有意義な例会が持つことができました。

月 日	プログラム
2月22日(月)	Zoom 会議
3月27日(土)	野外例会：蓮明寺住職「法話」「福岡クラブの今後について」
4月26日(月)	カウンスル会合に参加 Zoom 例会
5月15日(土)	Zoom 例会
6月26日(土)	Zoom 例会 役員就任式
タカラホテル福岡	閉鎖の意より使用せず

ひがし広島クラブ

テーマ：しなやかに前進

ひがし広島クラブはチャーター会員が高齢の域に達し、Zoom 会議は難しいのではと案じていました。しかし成定正子会員(ひろしま)のご指導の下、1月例会を Zoom 会議で行うことができました。メールによる役員会に比べ、「顔が見えるっていいわね〜」「意見を交わせるのがいい」と大喜び。カウンスル Zoom 会合参加に弾みがつきました。いくつになっても新しい事を学べるのはうれしいものです。 やっぱり ITC-J!!

月 日	プ ロ グ ラ ム
2月5日(金)	「もっと素敵になるには」
3月5日(金)	ノート術、俳句
4月2日(金)	日本社会の事情 「保険を考える」
5月7日(金)	SDGsについて考える
6月4日(金)	マインドフルネス
東広島市役所北館会議室 第1金曜日 13:00～	

バイリンガル西条クラブ

テーマ：

Communication not with Flowery Words,
but Communication with Sincerity and Passion
so that It Can Make an Impact.

美辞麗句を並べるのではなく、情熱と誠実さをも
ってインパクトのあるコミュニケーションを

今期は9名の会員でスタート、現在実際に活躍できる会員は6名。会員が何役も兼ねながら、例会を中止することなく、頑張っています。2月の Zoom 例会は講師を招き、パワーポイントを共有して、楽しい写真を見ながらの講演で大変盛り上がりました。スピーチコンテストも Zoom で無事終了。一度会場と各自の自宅からオンラインで繋ぐハイブリット例会も経験したいと思います。

月 日	プ ロ グ ラ ム
2月14日(日)	スピーチコンテスト 講演 (Zoom 例会)
3月14日(日)	これを英語で言えればあなたは人気者 (Zoom 例会)
4月11日(日)	クラブ会則の勉強
5月 9日(日)	2008年はこんな大変な年でした。
7月11日(日)	役員就任式
東広島市役所北館 第2日曜日 13:30～ 6月例会は7月に変更	

カウンスル No.4 第33期 会合

	日 時	会合テーマ	プログラム
第一回 メール会合	各クラブ10月例会日	その先へ 一步を考える	カウンスルとクラブの連携 動画視聴&ワークショップ
第二回 Zoom 会合	2021年4月26日(月)	十人十色のパワー	スピーチコンテスト 役員就任式

迎えました！！ 35周年



岡山クラブ第35期会長 繁森 明美

去る4月8日に、岡山クラブは発足35周年の記念例会を開催致しました。コロナ禍の中ですので、ゲストをお迎えすることもなく、会員のみで記念例会でした。

プログラムには黒住教教主、黒住宗道様をお迎えし、「コロナ下ならばこそ」のテーマでお話を伺いました。黒住様は今のコロナ禍の時代に、如何に気持ちをポジティブに持ち続けるか、ユーモアを交えて話されました。

現在、岡山クラブのチャーターメンバーは7名で当時の思い出などを話してもらいました。まだITC-J歴の浅い会員には、初めて耳にすることが多く、楽しく、ITC-Jの良さを改めて知り、喜んでもらいました。ITCの時代の良いところを守りながら、改革すべきところは改革し、岡山クラブカラーを大切に、40期に向かって進みたいと思います。



35周年に向けて・・・



福山クラブ第35期会長 村上 敦子

今期、福山クラブは35周年を迎えます。5月20日・21日に35周年記念例会を計画していましたが、コロナウイルス感染者の増加により、急遽6月に延期することに致しました。

皆様をお招きすることも、遠くに旅行することもコロナ禍では難しいと、近場での一泊旅行です。ベラビスタ スパ&マリーナ 尾道と神勝寺… なかなか例会もままならないこの時期、リゾートとお寺巡りという何とも贅沢な記念例会の予定です。食事会では懐かしい写真を使った動画作成や一言メッセージなど楽しい記念例会になるよう準備を進めています。

35年という歴史を作っていただいたチャーターメンバーの方々にいろいろな思い出やこれからクラブに望むことを、海を眺めながら、星を見ながら語っていただき、絆を深めたいと思います。

カウンスル No.4
第 33 期第 2 回会合
2021 年 4 月 26 日(月)



コロナ禍の中だけど、Zoom の
おかげで、集合できましたね！





Zoom カウンシルNo.4 第33期 第二回会合プログラム

ITC-J宣誓

我々インタラクティブ トレーニング イン コミュニケーション ジャパン のメンバーは、世界中の相互理解促進のために、 コミュニケーション技術と指導力の向上に努めることをここに誓います。

We, as members of Interactive Training in Communication-Japan, hereby pledge to improve our communication and leadership skills, in order to achieve greater understanding throughout the world.

第33期テーマ 未来を拓く～歴史に学ぶ～

第二回会合テーマ「十人十色のパワー」

日時：2021年4月26日（月）14：00～16：30

場所：Zoom（各会員宅）

インスピレーション

それがたとえ遠い道のように思えても、休まず歩む姿からは必ず新たな道がひらけてくる。
深い喜びも生まれてくる。 松下幸之助

開 会

開会宣言	会長 前田 利子（ひろしま）
ITC-J 宣誓	渡辺 遙子（ひろしま）
インスピレーション	河辺 佑子（安芸）
会長挨拶・来賓紹介	会長 前田 利子
ゲスト紹介	第二副会長 三浦 雅美（バイリンガル西条）

ビジネス

派遣員出席確認	書記 米門 公子（ひろしま）
第一回会合議事録承認	議長 前田 利子
役員報告・委員会報告 審議	
第34期役員選挙	
第34期役員就任式	会長 前田 利子

プログラム

プログラムリーダー	吉田 瑠美子（ひろしま）
スピーチコンテスト	スピーチ動画配信
計時係紹介	和田 晴子・時光 育子（岡山）
出席者報告	登録委員長 石崎 慶子（ひろしま）
次回会合案内	第34期第一副会長 川崎 邦子（岡山）
クロージングソート	繁森 明美（岡山）
第33期役員退任式	第33期役員

閉 会

会長 前田 利子

会合ホスト：成定 正子（ひろしま）、コ・ホスト：米門 公子（ひろしま）、村上 敦子（福山）

【会合出席者数】

総合計：91名

クラブ	ひろしま	福山	岡山	安芸	岡山 あくら	福岡	ひがし 広 島	バイリンガル 西条	合 計
会員数	25	17	26	28(4)	13	8	8	9(1)	134(5)
出席者数	19	14	17	13	10	3	5	3	84
ゲスト									7

(括弧内は重複会員数)

第33期スピーチコンテスト



スピーチコンテスト委員長 熊代 百合子



今期はコロナ禍のため、スピーチコンテストの方法が大幅に変更となりました。昨年11月、井上明子 ITC-J スピーチコンテスト委員長から、「コンテストをスマホで撮影し DVD にして提出」というメールが届きました。しかし、例会で撮影できたのは1クラブのみで、ほかのクラブは2月例会さえ開催されず、無観衆の中でスピーチした DVD でした。スピーカーの皆さんの大変なご苦労と各クラブコンテスト委員長の準備と協力、また期日を守り7クラブから DVD が届けられたことに、心から感謝致します。動画を作成後、審査員による審査を受けて第2回 Zoom 会合で多くの参加会員のもとに、スピーカーの熱い思いが披露されました。皆さまのご苦労を思い、精いっぱい声援を送りました！今期初めて経験した Zoom、動画によるコンテストで学んだ課題を今後へ生かすため、しっかりした引き継ぎをしたいと思います。

各クラブ代表者から一言

<英語の部>

バイリンガル西条クラブ 乙野 靖子



「英語の代表者がいないので、今年は乙野さんよ」と言われ、NO が言えなくて仕方なく私が英語のスピーカーに。今期、クラブでは会長と書記代理、他に京都と神戸の英語落語クラブの代表と国際交流グループの Zoom ホスト役で、コロナ禍の方が超多忙。そんな中での準備は大変です。スピーチの発表後はスマホで自撮り、そして DVD に焼き付けるという工程は初めてで、大変なプレッシャー。PC で録画送信なら慣れているのに〜。これ迄スピーカーの経験は数回有るけれど、こんなに苦しい思いをしたのは初めてです。出来映えはともかく、責任を果たせたことにホットしています。しんどい思いはしたけれど、スピーチ作成中に、私のこれからの生き方を再確認でき、今は大いに感謝！

<日本語の部>

ひろしまクラブ 定野 美恵



コロナ禍で顔を合わせることが難しい中、ひろしまクラブの皆さんからは Zoom で何度もご指導やアドバイスを頂き、予行演習を重ね本番に臨むことができました。大変心強く感謝しております。こうした一つ一つのことを積み重ねる中で、スピーチを作り上げていくという楽しさを味わうことができました。撮影に当たっては「自撮り」に苦労しましたが、娘の手助けがあり何とか形になりました。何といたっても撮り終わった後の充実感は何物にも替えがたいものがありました。本当に自分ができるのだろうかという不安はありましたが、今では、とても素晴らしい経験をさせていただいたと感謝しております。

福山クラブ 増井 佐世子



いつもの例会とは何かが違っていました。新人の私の周りを取り囲む数名の役員様。全てはそこから始まりました。役員様の目が私に向けられ、口々にスピーチコンテストの応酬！あれよあれよという間に、出場が決まりました。不安ではありましたが、もともと、スピーチ力を向上させるために入会した経緯もありましたので、人生勉強と思い、原稿をしたためました。構成する段階で、次々と出てくる文章をまとめることに相当苦労しました。また、画面に向かうと緊張感と滑舌の悪さに悩まされました。しかし、今となればこの経験が私のスピーチ力を向上させたことは間違いありません。「何事もやらずに後悔するより、やってみるべし！」と、いつも自分に言い聞かせています。今後の私の成長にワクワク感が止まりません。ありがとうございました。



岡山クラブ 伊庭 あや

時間が止まってしまったような感覚の毎日。淡々と過ごす日常の中に、当たり前のように流れる感染者のニュース。悲しみやもどかしさも麻痺し始めた頃、ふと、天国に旅立たれた偉大な先輩方が思い浮かぶ。あの方たちならどうやって乗り切っただろう？ どんなに心を痛められただろう？ でも、こんな状況は知らない。そう思うと、時間は間違いなく動いていることを感じる。私たちは生きているんだ。時間は止まってなんかいない。「生きているから楽しんだ♪」。親しみのあるメロディーが頭に流れる。手のひらを太陽にすかして血潮を感じてみると、目に青空が飛び込んできた。大きく深呼吸する。青天を衝け。



安芸クラブ 小川 清子

安芸クラブに入会して2年になりますが、ほぼ1年、例会は休会でした。例年なら、クラブ内でコンテスト優勝者が、カウンスル No.4 の大会でスピーチされるのですが、コロナ禍の今年は、私にご指名がありました。

入会間もなくで専業主婦のため、近年、人前でしゃべる機会のなかった私になぜ？ と戸惑いましたが、これも勉強、いい機会かもしれないと思ってお受け致しました。クラブ会員の皆様のアドバイスやサポートにより無事収録を終えることができました。

私には、心に響く言葉で気づかされ、また心を救われたことがあります。私の経験を通して、そのことについてお話しさせていただきました。



岡山あくらクラブ 加藤 正枝

昨年からの1年は新型コロナウイルスの感染により、今までと全く違う日常となってしまうしました。東京 2020 オリンピック・パラリンピックも延期となり、甲子園での高校野球や各種コンクール、コンサート、入学式や卒業式、修学旅行という学校生活もほとんどの行事が中止となりました。そんな中、「明日を信じて、練習を続ける選手たち」のことが報道されました。

その時、私は思い出しました。東京 2020 が決まった年、草笛光子さんが「聖火リレーのランナーの一人として走ることを夢とし、ランニングのトレーニングを始めた。夢は大切だ」とインタビューで話されていたことを。あの時のインスパイヤーされた気持ちをお話したいと思い、スピーチ致しました。



ひがし広島クラブ 佐藤 真朱子

2回目のクラブ代表スピーチコンテスト出場です。年齢を感じながら、今年のスピーチコンテストが最後かなと思いつつ、今年選ばれたことに嬉しく感謝しています。何十人も人の前でスピーチすることも緊張しますが、カメラを前でのスピーチも緊張しながらも味気なさも感じました。やはり、聴衆の皆様の前で、出来の良し悪しは別にして、自分の思いを表現してこそ、スピーチコンテストの意味があると感じました。毎日元気に過ごすことがギリギリセーフの中、カウンスルのスピーチコンテストに今回出場出来ましたこと、84歳の佐藤真朱子を見てください！



バイリンガル西条クラブ 高橋 葵

今回、スピーチコンテストに参加することによって過去を振り返り、幼かったわが子たちの子育ての苦勞や楽しさ、その時々にお世話になった方々等、沢山のことを思い出しました。

今回は初めてのリモートでのスピーチコンテストなので、聴衆がおられないので今までよりは緊張感が少ないのではと期待していたのですが、いざ動画の撮影が始まると声は上ずり、上ってしまって自分が何を話しているか分からなくなりました。またお世話になったおばさんのことについて話している時に、おばさんの温かな表情や言葉が頭をよぎり、感謝の気持ちで胸がいっぱいになりました。人前でスピーチをするのは苦手ですが、これからもさまざまな事に挑戦して、新しい経験を積んで勉強していく所存です。



ITC-J 会則を読めば、ITC-J が解る

ひろしまクラブ 沖田 道子

ITC-J の基は、ITC-J 会則です。ITC-J 会則には①ITC-J の事と、②ITC-J 会員全てに関することが書かれています。その他、③「第 14 条 カウンシル」「第 15 条 クラブ」の条項があり、全てのカウンシル/クラブが従うべきことが書かれています。

しかし、その他の部分は ITC-J 会則に矛盾しない限り、自分たちのカウンシルやクラブ会則が違っていても問題はありません。ただ、自分のカウンシルやクラブだけでなく、ITC-J 内のカウンシルやクラブも全て、こういう風にしようと提案したいときは、ITC-J 会則の③カウンシル(第 14 条)とクラブ(第 15 条)に対して、修正案を提出します。

ITC-J 大会では、ITC-J 会則修正案の審議が行われます。それらは、ITC-J 会則を修正することにより①日本のトップのレベルと、②個々の ITC-J 会員と、③所属するカウンシルとクラブを統治していきます。ITC-J 大会での ITC-J 会則の審議は大きな意味を持ち、身近なものです。

ITC-J 会則と各レベルのサンプル会則

ITC-J 会則		サンプルカウンシル会則		サンプルクラブ会則	
第 1 条	名称	第 1 条	名称	第 1 条	名称
第 2 条	目的	第 2 条	目的	第 2 条	目的
第 3 条	会員	第 3 条	会員	第 3 条	会員
第 4 条	組織の構造	第 4 条	カウンシルの創設、再設定、解体		
第 5 条	財務	第 5 条	会計年度と財務	第 4 条	会計年度と財務
				第 5 条	クラブの資格
				第 6 条	クラブの合併
第 6 条	選出役員	第 6 条	選出役員	第 7 条	選出役員
第 7 条	指名と選挙	第 7 条	指名と選挙	第 8 条	指名と選挙
第 8 条	任命役員	第 8 条	任命役員	第 9 条	任命役員
第 9 条	大会と定足数	第 9 条	会合と投票	第 10 条	会合と定足数
第 10 条	役員会	第 10 条	役員会	第 11 条	役員会
第 11 条	委員会	第 11 条	委員会とその任務	第 12 条	委員会とその任務
第 12 条	事務局				
第 13 条	電子機器による会合				
第 14 条	カウンシル				
第 15 条	クラブ				
第 16 条	議事運営法の典拠	第 12 条	議事運営法の典拠	第 13 条	議事運営法の典拠
第 17 条	修正	第 13 条	会則と細則	第 14 条	会則と細則

Zoom にチャレンジ



安芸クラブ会長 河辺 佑子

一体 Zoom とは何？ と最初は思っていました。直接会って話してこそ、気持ちや思いが通じるものだと考えていました。その後、コロナがどんどん広がり、会員の方々と会えない日が続きました。これではコミュニケーションがうまくとれない、とにかく Zoom をやってみようと思い、お一人、お一人にメール、電話で声かけをしました。

やりとりを通して、お人柄など分り合えることが多々あり、また主旨を理解していただき、積極的に参加して下さるようになっていきました。改めて、気持ちは通じるものだと思います。そのうち、私自身も遠くにいる家族と Zoom 交流でホストができるようになり、今はやってよかったとつくづく思っています。

「何事もまずは体験することが大事」と、改めて感じております。

バイリンガル西条クラブ会長 乙野 靖子

多忙の為、退部しようと思っていたクラブの会議が昨年 4 月から Zoom で開催されると知り、退部を取り下げ、初めて Zoom 会議を経験しました。「これを取り入れなくてどうするの」と思い、すぐバイリンガル西条クラブ、英語落語クラブに Zoom を呼び掛けました。しかし私の呼びかけに何の反応もありません。

私が主宰している落語クラブには、強引に取り入れました。第一回練習日、徐々に練習ができ、大感激、出席率もグンと上昇。西条クラブは私が居住している大阪の感染者数が急上昇、私が会長になった時点で、半ば強引に取り入れました。5 ヶ月ぶりに、Zoom とはいえ、皆に会えて、またまた感激。

Zoom の利点は海外からでも参加可能であること。オーストラリアから元 ITC 会長の参加がありました。近いうちに、海外からも講演をと思っています。2 月には大阪在住の講師による講演も、パワーポイントを駆使して大いに盛り上がりました。次は会場と出席できない会員の自宅を繋いだハイブリッド Zoom に挑戦したいと思っています。

第二回会合ホスト 成定 正子

Zoom との出会いは昨年 3 月でした。これは面白いと、早速前田会長を誘いました。最初二人が大きく画面に出たときの第一声は「わっ〜！」気恥ずかしさと自分を見ながら話すことの難しさと・・・(笑)。カウンスル第二回会合が Zoom 会合と決定し、ホストに任命された時、コ・ホストの米門公子さん村上敦子さんと Zoom は経験あるのみ・・・と、会合の前に練習会合を各クラブに呼びかけました。多くの会員が参加して頂き、今期会長のテーマ「歴史に学ぶ」に沿って作成した、1 期～33 期までの動画、5 期～30 期の記念会合の動画を Zoom で見て頂きました。

「習うより慣れよう！」と多くの皆さまのご協力で第二回会合も無事終わりました。役員会・例会を Zoom でされているクラブも増えました。我々の年代で Zoom に参加って凄い！素晴らしい！楽しみましょう！



新入会員のご紹介



井上 晴江と申します。この度は素晴らしいご縁を頂き、岡山クラブのお仲間に加えていただきましたこと、心より感謝申し上げます。7年前に「手づくりジャム工房」という会社を立ち上げ、無添加ジャムの製作を行っております。諸先輩方には何とぞご指導のほど、どうぞよろしく申し上げます。

第 33 期スピーチコンテスト入賞者

		名 前	論 題	題 目
英語の部		乙野 靖子 (バイリンガル西条)	Hope	My Future Hope
日本語の部	第一位	定野 美恵 (ひろしま)	出会い	新たな一歩
	第二位	伊庭 あや (岡 山)	環 境	環境を変えて今を生きる
	第三位	加藤 正枝 (岡山あくら)	未 来	夢を大切に

カウンスル No.4 第 34 期役員

	役 職	名 前	所属クラブ
選出	会 長	時光育子	岡 山 ク ラ ブ
	第一副会長	川崎邦子	岡 山 ク ラ ブ
	第二副会長	熊代百合子	岡 山 ク ラ ブ
	書 記	松川美由紀	岡山あくらクラブ
	会 計	福井佳子	岡山あくらクラブ
任命	議会法規役員	和田晴子	岡 山 ク ラ ブ
	編 集 者	島村 忍	岡 山 ク ラ ブ

会員異動

☆入会
岡山クラブ 井上 晴江

☆重複
平重 映子(ひがし広島クラブ) バイリンガル西条クラブへ入会

コロナ禍の中、クラブ訪問も対面での会合開催もかないませんでした。皆さまからいただいた原稿から、それぞれのクラブで工夫をなさりながら例会を続けておられるようすがしっかり伝わってきました。どんな時でも思いを乗せることができる活字っていいなと思えました。一年間、ありがとうございました。(編集委員 米門 公子)

サニーサイドレター1号では「交流の広場」に多くの方々から原稿をお寄せいただき、カウンスルと会員とのコミュニケーションの大切さを知りました。

2号では役員会と各クラブの活動を、カウンスルの歴史の記録の会報誌として残すことができ、皆様のご協力に感謝申し上げます。(編集者 石崎 慶子)



カウンスル No.4 第 33 期